

IBM FormWave for WebSphere

公開技術文書 #FWTEC0017

Rational Application Developer V9.5 以降での 開発ツールの利用について

最終更新日 : 2016/06/30

1. この文書について

この文書は、IBM FormWave for WebSphere（以下、FormWave と記述）の開発ツール・パッケージを IBM Rational Application Developer for WebSphere Software V9.5 以降（以下、Rational Application Developer V9.5 と記述）で利用する手順について記述したものです。また、IBM Rational Software Architect Designer V9.5 以降でも同様の手順となります。

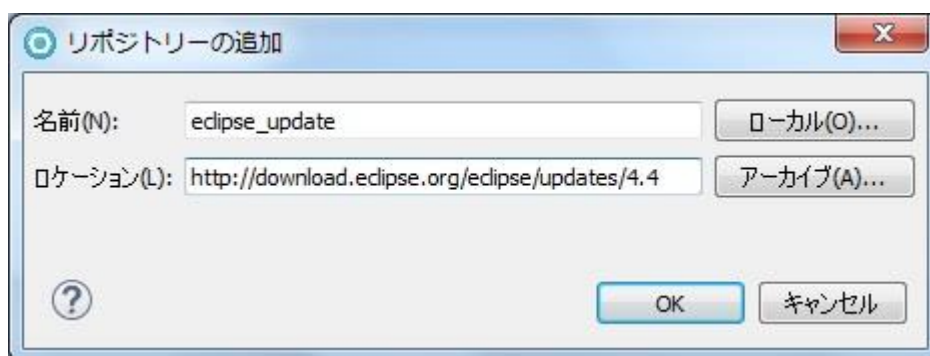
この文書の情報は、FormWave V6.1 以降のバージョンに適用されます。

2. Eclipse 2.0 Style Plugin Support のインストール

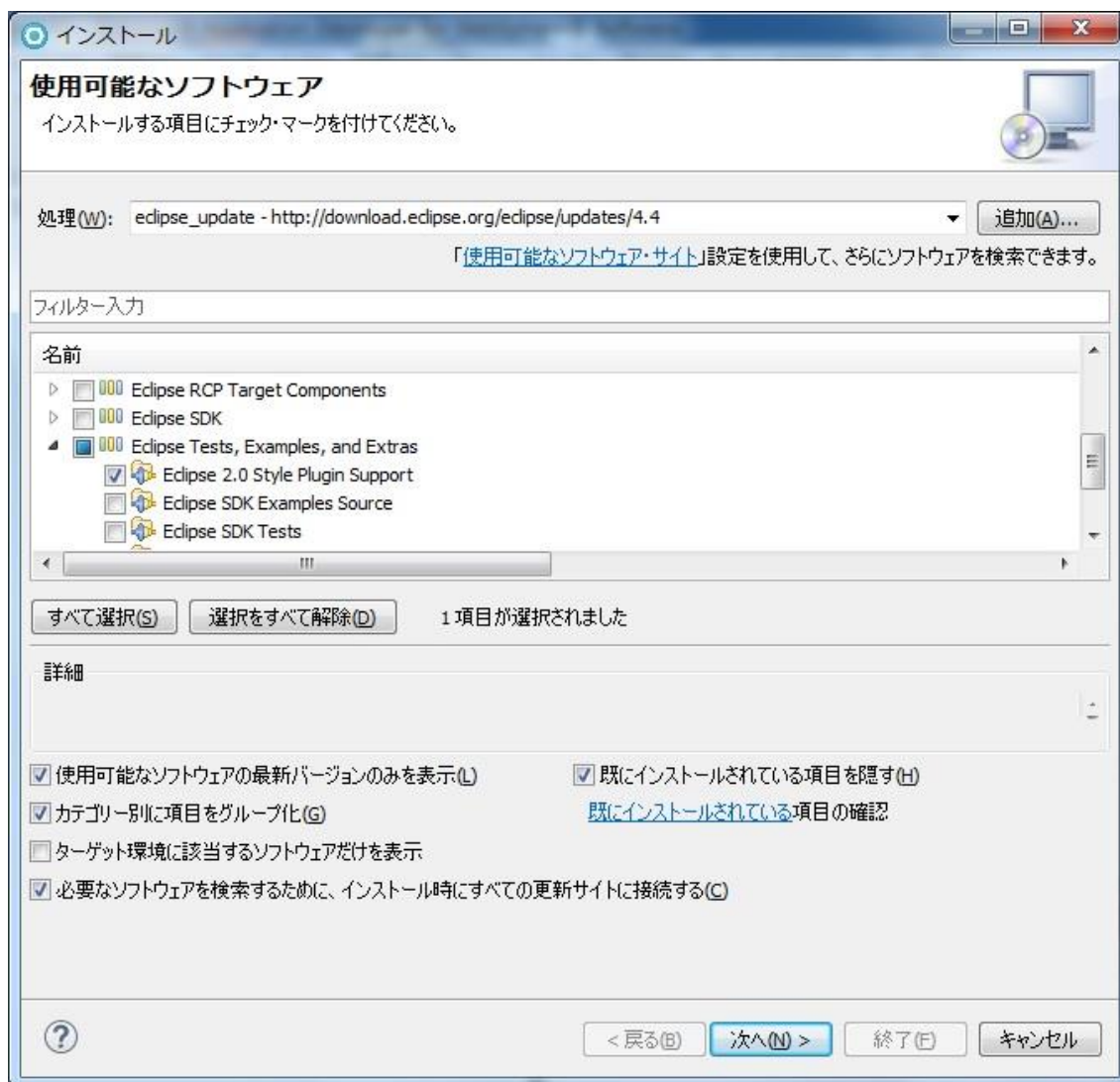
FormWave のプロジェクト開発環境は Eclipse 2.0 Style の Plugin で開発されており、Rational Application Developer V9.5 以降で利用するには、“Eclipse 2.0 Style Plugin Support”をインストールする必要があります。

ここでは、Rational Application Developer V9.5 に“Eclipse 2.0 Style Plugin Support”のインストール手順について説明します。

1. Rational Application Developer V9.5 を起動します。
2. メニューから「ヘルプ」->「新規ソフトウェアのインストール」を選択します。
3. 「インストール」ウィザードの「使用可能なソフトウェア」ページで[追加]ボタンを選択します。
4. 「レポジトリの追加」ダイアログで名前に `eclipse_update`、ロケーションに <http://download.eclipse.org/eclipse/updates/4.4> を入力し、[OK]ボタンを選択します。



5. 「インストール」ウィザードの「使用可能なソフトウェア」ページでソフトウェアの一覧が表示されたら、“Eclipse Test, Examples, and Extras”を開き、“Eclipse 2.0 Style Plugin Support”をチェックして、[次へ]ボタンを選択します。



6. 「インストール」ウィザードの「インストールの詳細」ページが表示されますので、「Eclipse 2.0 Style Plugin Support」が一覧に表示されていることを確認し、[次へ] ボタンを選択します。
7. 「インストール」ウィザードの「ライセンスの確認」ページが表示されますので、「ライセンスの条項に同意します」を選択し、[終了]ボタンを選択します。
8. インストールが終了した後、Rational Application Developer が再起動されますので、メニューから「ヘルプ」->「インストール詳細」を選択して、インストール詳細ダイアログの「インストールされたソフトウェア」タブの一覧に「Eclipse 2.0 Style Plugin Support」が表示されていることを確認します。

3. プロジェクト開発環境のインストール

FormWaveのプロジェクト開発環境インストール手順は、Windows 7 / Windows Server 2008以降の場合
は、FormWave for WebSphere公式サイトの技術文書FWTEC0015.PDF

(<http://www.ibm.com/services/multimedia/FWTEC0015.pdf>)を参照してください。その他のバージョンの場合は、プログラマーズ・ガイドの第2章 プロジェクト開発環境のインストールを参照して、インストールを進めてください。

商標

FormWave、IBM、WebSphere、Rational は International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標です。

"Windows" は Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。
他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

以上